



山岳高原を活かした世界水準の滞在型観光地づくり研究会を開催します

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)及び長野県観光振興基本計画[2013~2017]では、「山岳や高原、美しい景観、独自の伝統・文化などの長野県の強みを活かし、世界水準の山岳高原観光地を形成すること」を目標のひとつに掲げ、滞在型の観光地づくりに取り組んでいくこととしています。

この目標を達成するために、誰がいつ何をすべきかを明らかにし、今後の観光地づくりを進めるための基礎資料を整備することを目的として研究会を開催します。

1 日 時

平成 25 年 7 月 4 日(木) 午後 1 時から 4 時まで

2 場 所

長野県庁西庁舎 301 号会議室 (長野市大字南長野字幅下 692 の 2)

3 会議内容(予定)

- (1) 世界水準の滞在型観光地の定義
- (2) 世界水準の滞在型観光地づくり候補地の選定基準
- (3) その他

4 会議出席者(予定)

○有識者(50音順、敬称略)

柏 澄子	フリーランスライター/日本山岳ガイド協会公認登山ガイド
朽木 浩志	マゼラン・リゾーツ・アンド・トラスト(株)代表取締役社長
清水 慎一	立教大学観光学部講師
タイラー・リンチ	亀清旅館若旦那(戸倉上山田温泉)
星野 佳路	(株)星野リゾート代表取締役社長
山田 桂一郎	J T I C. S W I S S 代表

○行政

県及び研究会参加7地域【小諸市・東御市/木曾町/松本市/大町市/白馬村/小谷村/信越自然郷(北信地方事務所管内市町村・信濃町・飯綱町) 計15市町村】

5 その他

- (1) 会議は公開で行います。
- (2) 傍聴者多数の場合は、傍聴をお断りする場合があります。
- (3) 本研究会は、長野県観光部の「山岳高原を活かした世界水準の滞在型観光地づくり推進事業」の一環として実施するもので、研究業務の受託者である特定非営利活動法人 S C O P (松本市) が運営します。

この取組は、しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)の政策推進の基本方針「1 『貢献』と『自立』の経済構造への転換」に基づくものです。

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

観光部観光企画課企画調整班
(課長)浅井秋彦 (担当)小野政仁、中嶋大輔
電話: 026-235-7251 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 3516
FAX: 026-235-7257
E-mail kankoki@pref.nagano.lg.jp